

第39回全日本大学女子駅伝対校選手権大会関東学生陸上競技連盟推薦校選考会
新型コロナウイルス感染症対策申し合わせ事項

本選考会は、日本陸上競技連盟が策定した「**陸上競技活動再開のガイドンス**」を遵守し行われます。

【開催前提条件】

1. 緊急事態宣言の解除

- 1) 移動制限の解除
- 2) 不要不急の外出自粛の解除
- 3) 店舗営業自粛の解除

※ただし、緊急事態宣言発出中であっても、緊急事態宣言の要請内容にイベント開催の中止もしくは自粛が含まれていない場合は、競技会を開催することを検討します。その際には、開催地の自治体等と感染防止に関する諸事項について十分に協議した上で、政府や開催地の自治体等から示された条件等を踏まえ、感染リスクをできる限り軽減させる策を講じます。

2. 自学において部の活動が認められている
3. 相模原市から本競技会の開催が認められている

【注意事項】

1. 3密(密閉、密集、密接)を避け、本競技会は、IDの交付を受けた競技者とチームスタッフ(監督、コーチ、主務など)のみで来場してください。学連登録証での入場はできません。
2. 出場する大学においては日本陸上競技連盟が策定したガイドンスの「日常活動について」を選手のみならずチームスタッフ、関係者全員が遵守してください。
3. 所属大学、所属部において競技会参加の承認を得てください。
4. 競技者は大会開催日の2週間前を健康観察期間とし【大会前：自己管理用】体調管理チェックシートに基づいた体調管理を行ってください。当日提出は求めませんが、必要に応じて提示を求める場合がありますので、必ず持参してください。
5. 各大学の代表者(部長または監督)が所属大学の競技者および関係者の健康状態を確認し、代表者の署名・押印された体調管理チェックシート(大学提出用)を受付へ提出してください。なお、大会当日、健康チェックシートを提出しない場合には当該大学の競技者およびチームスタッフの競技場への入場を認めません。
6. 大会役員・学生補助員・報道関係者をはじめとした大学関係者以外の来場予定者は大会開催日の2週間前を健康観察期間とし、来場者全員にスマートフォンアプリ「テレサー体温記録アプリ(以下、「テレサ」という。)」の利用を推奨します。利用が不可能な場合は紙媒体での提出も可とします。アプリの利用者には、大会当日に検温所で2週間の体調管理が完了していることを証明する来場コードの提示を求めます。また、来場日前日までに体調不良者が確認できている場合には以下の対応をします。

- ・健康管理期間である 2 週間前までに「テレサ」への登録状況を確認し、来場予定者の登録が完了していることを確認します。
 - ・来場日前日までの健康管理において 37℃以上または、項目に異常があった場合、事前に当該者へ連絡し状況を確認します。また、日本陸連のガイダンスに則り、来場が不可と判断した場合は来場を控えるよう当該者に連絡します。
7. 大会終了後 2 週間を健康観察期間とし、【大会後：自己管理用】体調管理チェックシートに基づいた体調管理を行い新型コロナウイルスに感染した場合は速やかに主催者に連絡してください。
 8. 大会終了後、来場者全員は所定の体調管理チェックシートを最低 1 か月保管してください。
 9. 本競技会は無観客で開催します。一般の方は入場できません。また、競技場外からの観戦もできません。
 10. 来場にあたってはマスクを持参し、運動時を除いては原則としてマスクを着用してください。
 11. 競技を終えた参加校は現地でのミーティング等を行わず速やかに帰宅してください。
 12. 消毒用アルコール、マスク、手袋、ごみ袋は各自持参してください。
 13. 以下の事項に該当する場合は来場および出場を辞退してください。
 - 1) 当日の体温が 37℃を超え、強い倦怠感と息苦しさがある場合
 - 2) 同居家族や身近な知人が感染している、または感染が疑われる状態にある場合
 - 3) 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
 14. 競技者、チームスタッフ・関係者、メディアおよび大会運営関係者の感染者、濃厚接触者、感染疑い者への対応は以下の通りとします。なお、以下に示す期間外で体調に異変が生じた場合の参加・従事の可否は原則として行政、所属大学・機関の対応方針に従ってください。
 - 1) 感染者への対応

大会開催日の 3 週間前の時点、もしくはそれ以降に PCR 検査または抗原検査で陽性反応があった場合、当該選手は参加を辞退してください。または、主催者により出場権利の取り消しを行う場合があります。
 - 2) 濃厚接触者への対応

保健所から濃厚接触者と認められた場合、14 日間にわたり健康状態を観察する期間を経過し、症状が出ていない選手の出場を認めます。
 - 3) 感染疑い者への対応

大会開催 3 週間前の時点、もしくはそれ以降に感染疑い症状（*）が発症した場合、インフルエンザ等の新型コロナウイルス以外の感染症のリスクもある為、原則当該選手は参加を辞退してください。または、主催者により出場権利の取り消しを行う場合があります。但し、次の①および②の両方の条件を満たしている場合は出場を認めます。

①感染疑い症状の発症後に少なくとも 8 日が経過している。

※8 日が経過している：発症日を 0 日として 8 日間のこと。

②薬剤を服用していない状態で、解熱後および症状消失後に少なくとも 3 日が経過している。

※3 日が経過している：解熱日・症状消失日を 0 日として 3 日間のこと。

*感染疑い症状とは

- ・息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合。
- ・重症化しやすい方（高齢者、糖尿病・心不全・呼吸器疾患（COPD 等）等の基礎疾患がある方、透析を受けている方、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方）で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合。
- ・上記以外の方で「発熱や咳など比較的軽い風邪の症状」が続く場合（症状が 4 日以上続く場合や、「強い症状」と思う場合には医療機関などに相談してください。解熱剤などを飲み続けなければならない方も同様です）。

15. 個人情報の取り扱い

体調管理チェックシートは本大会において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的とします。本連盟指定のアプリへの入力または用紙に記入した個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、来場可否の判断および必要な連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除き本人の同意を得ずに第三者に提供しません。但し、大会会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要な範囲で保健所等に提供することがあります。なお、保管 1 か月経過後適切な方法で廃棄処分します。

【競技場内】運用ルール

1. ID による入場制限を設けます。選手用 ID をエントリー人数分、チームスタッフ用を 5 枚配付します。なお、チームスタッフ ID の種類によって、入場可能なエリアは異なります。
2. 配付された ID には大学名と使用する個人名を記入し、本人以外の使いまわしは厳禁とします。使いまわしが判明した大学は、それ以降の出場を認めません。
3. 競技者・チームスタッフ・大会運営関係者それぞれのエリアを設定しますので、指定されたエリア以外への立ち入りは禁止します。
4. 競技場来場時検温を行います。37℃（非接触）を超える場合は腋下体温計で再計測し、37℃を超える場合には 15 分後に再度検温し、それでも 37℃を超える場合には入場をお断りする場合があります。
5. 主催者から求められた時には問診に応じてください。
6. 入場の際はゲートで手指消毒を行ってください。※再入場の際も同様です。
7. 決められた入場ゲート、退出ゲートを使用し、関係者の誘導に従ってください。
8. トイレ利用後は必ず、手洗いと手指消毒をしてください。
9. チームスタッフは常にマスクを着用してください。
10. 出場選手のウォーミングアップ中はマスクの着用は任意ですが、待機中はマスクを着用してください。

11. 練習場所の利用を最小限に抑えてください。また、利用できるのは、出場する選手ならびにチームスタッフに限定します。
12. メインスタンドおよびバックスタンド使用の際は、1 席ずつ間隔を空けて着席してください。
13. 競技中、チームスタッフエリアより指示等を出す際は、声は出さず、ボード等を使用してください。
14. 熱中症対策には十分注意し小まめな水分補給や、競技場から外に出てマスクを外すなど各自で管理してください。
15. 競技場で出たごみは全て自学の責任で持ち帰り処分してください。※ゴミ袋は持参してください。
16. 競技場内での飲食は禁止します。ただし、水分摂取は除きます。
17. つばやタンを吐くことは極力避けてください（競技中、外含む）。
18. 咳エチケットを守り、大声での会話は行わないでください。
19. 集団応援は禁止します。個人においても声を出しての応援は禁止とします。
20. フィニッシュ後は倒れこみや立ち止まりをしないで、誘導に従い歩き、退場してください。
21. 競技終了後は出来るだけ早く手洗い、うがいをを行い、マスクを着用してください。
22. 競技終了後は速やかに帰宅する等、競技場への滞在時間を少なくする工夫をしてください。
23. 忘れ物に注意してください。全競技終了後 1 時間以内に申し出がない場合には即日廃棄します。
24. ラップタイム通告はアナウンスで行います。
25. 本連盟公式 HP・Twitter にてスタートリスト、競技日程、競技規則を共有します。
26. 各種目の結果の正式発表はアナウンスで行います。出力紙の掲示は行いません。また、本連盟公式 HP・Twitter でも発表します。

【その他】

1. 新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」の導入を推奨します。

【免責事項】

主催者は新型コロナウイルスの感染拡大状況により急遽本選考会を中止にする場合があります。

その際に出場大学が負担する経費は一切の負担を負いません。

また、本大会参加中（居住地から会場への往来含む）、参加後における新型コロナウイルス感染症に対し、競技会に関わるすべての人にいかなる責任も負いません。

【本申し合わせ事項問い合わせ先】

※選考会開催前のみ。大会開催期間中は大会本部に連絡をしてください。

関東学生陸上競技連盟事務局 担当:田宮/野澤 または

関東学生陸上競技連盟幹事長 本松 貫太

TEL:03-5411-1488 E-mail:kgrr-tandf@kgrr.org

【当日緊急連絡先】

※競技場外からのみ。競技場内では大会本部に連絡をしてください。

関東学連事務局 080-7475-4733 田宮 または 080-7114-1753 野澤

なお、本申し合わせ事項は今後改訂される場合があります。その場合は本連盟公式HPで更新するので注意してください。

この「新型コロナウイルス対策申し合わせ事項」は、以下のガイドライン、ガイダンスなどを参照して作成しています。

- ・日本陸上競技連盟
 - 「陸上競技活動再開のガイダンス」
<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13857/>
 - 「ロードレース再開についてのガイダンス」
<https://www.jaaf.or.jp/news/article/13887/>
- ・首相官邸
 - 「新型コロナウイルス感染症対策本部」
https://www.kantei.go.jp/jp/singi/novel_coronavirus/taisaku_honbu.html
- ・内閣官房
 - 「新型コロナウイルス感染症対策」
<https://corona.go.jp/>
- ・厚生労働省
 - 「新型コロナウイルス感染症について」
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html
- ・環境省
 - 「新型コロナウイルスに関連した感染症対策」
https://www.env.go.jp/saigai/novel_coronavirus_2020.html
- ・文部科学省
 - 「新型コロナウイルスに関連した感染症対策に関する対応について」
https://www.mext.go.jp/a_menu/coronavirus/index.html
- ・スポーツ庁
 - 「新型コロナウイルス感染対策 スポーツ・運動の留意点と、運動事例について」
https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop05/jsa_00010.html
 - 「スポーツ関係の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインについて」
https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/detail/jsa_00021.html
- ・日本スポーツ協会
 - 「スポーツ活動再開時の新型コロナウイルス感染症対策と熱中症予防について」
<https://www.japan-sports.or.jp/news/tabid92.html?itemid=4164>
 - 「スポーツイベント再開に向けた感染拡大予防ガイドラインについて」
<https://www.japan-sports.or.jp/news/tabid92.html?itemid=4158>

関東学生陸上競技連盟